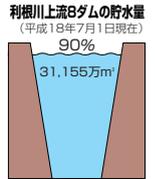


水道だより

No.135
越谷・松伏水道企業団



2006年 7月号

水道統計
給水人口(平成18年6月1日現在)..... 349,003人
給水世帯数(平成18年6月1日現在)..... 137,005世帯
平成18年6月分1人1日平均配水量..... 325ℓ



鬼怒川に注ぐ「虹見の滝」(栃木県藤原町)。この水は、利根川、野田導水路、江戸川と流れわたしたちの利用する水道水となる。

越谷・松伏水道企業団の
ホームページをご覧ください。
<http://www.koshi-matsu.koshigaya.saitama.jp/>
TEL 048-966-3931
FAX 048-963-0706



色とりどりに咲き誇るアジサイ(越谷市大成町)

ボトル水で安全性、おいしさをPR 水道水の良さを実感してください

本格的な夏が到来し水分の補給が非常に重要となりますが、皆さんはどんな水を飲料水として使っていますか。

近年、飲料水として市販のミネラルウォーターなどを飲む方が増えています。日本ミネラルウォーター協会の統計によると、昨年の日本人一人当たりの年間消費量は14・4リットルで、10年前の5・2リットルと比べて3倍近くになっています。

厳しい基準に 適合した水道水

市販のミネラルウォーター類は食品衛生法において清涼飲料水に分類され、原水はセレン、鉛、バリウムなど全部で18項目の水質基準に適合することを求められています。一方、水道水は水道法に水質基準として50項目が定められているほか、留意すべき検査項目として27の水質管理目標設定項目を設けています(当企業団は24項目を検査)。

このように、水道水は将来にわたり安全性を確保するための、より厳しい基準に適合しているのです。また、費用の面からみても、水

道水は1000リットルでおよそ110円ですから、断然お得です。水道水をそのまま飲まない理由として多いのが、残留塩素が原因となるカルキ臭です。これは、冷蔵庫で冷やす、5分ほど煮沸する、レモン汁を数滴加えるなどの簡単な方法で解消することができます。安くて安全な水道水をよりおいしくお飲みください。

独自のボトル水を 製造します

最近、各地の水道事業者がそれぞれの水源の水を利用して、ボトル水を製造していますが、越谷・松伏水道企業団でも独自のボトル水を製造します。

原水は管内の井戸水とする予定で、通常の浄水処理とは異なり、塩素注入をせずに熱処理のみを行う予定です。保存も可能なことから、非常時のための備蓄飲料水としても活用できます。

当企業団が参加する各種イベントの際に、水道水の安全性とおいしさをPRするために役立てていきます。

*越谷・松伏水道企業団の造るボトル水の名前を募集します。詳しくは2面をご覧ください。



名前をつけてください! 越谷・松伏水道企業団のボトル水

水道水の安全性とおいしさをPRするとともに、災害備蓄用に役立てるため、管内の井戸水からボトル水を造ります。

このボトル水の名前を募集します。親しみやすい名前をつけてください。

【ボトル水の特徴】

- ・100年以上かけて育まれた深井戸水
- ・人間の体内成分と同じ弱アルカリ性

■募集内容

- ・越谷・松伏水道企業団で造るボトル水の名前
- ・文字数制限なし（ただし、500mlペットボトルのラベルに印刷できるもの）

■募集期間

8月9日（水）まで（当日までの消印有効）

■応募規定

- ・どなたでもご応募いただけます
- ・名前は本人オリジナルで未発表のものに限ります



- ・ひとり何点でも可（ただし、1通につき1作品とします）
- ・採用作品の著作権、版權などは越谷・松伏水道企業団に帰属します

■応募方法

ボトル水の名前、住所、氏名、電話番号を記入のうえ、件名「ボトル水応募」としてメール、はがき、FAXのいずれかでご応募ください。

- ・メール/kmkanri@maple.ocn.ne.jp
- ・はがき/〒343-8505 越谷市越ヶ谷三丁目5番22号
越谷・松伏水道企業団管理課 ボトル水担当
- ・FAX/048-963-0706

■選考方法

厳正な審査により名前を決定します。

■結果発表

採用者（当選者）には通知のうえ、粗品と製造したボトル水1年分を贈ります。

*採用された名前と同じ作品が複数の方から応募されていた場合は、抽せんのうえ1名を当選者とさせていただきます。

■問合せ

管理課経営計画係 ボトル水担当 内線256～258

水道教室

浦山ダムを訪れました

水道企業団では、水源となるダムの重要性や水道水が家庭に届くまでの過程を知ることで、水や河川環境をきれいに保つ意識をもってもらうことを目的として、毎年水道教室を開催しています。

6月2日、今年度最初の水道教室を開き、荒川支流の浦山川にある浦山ダム（秩父市）を訪れました。当日は、ダムの役割などについて説明を受け、38名の参加者にとっては、改めて水の大切さを学ぶ一日となりました。



ダムの役割などについて説明を受ける参加者の皆さん

水道教室参加体験記

越谷市袋山在住 鈴木 隆さん



秩父観音霊場めぐりの折に、黒々とどっしりとそそり立つ浦山ダムの雄姿を下流から眺めて、いつの日にかあの堰堤の上に立ってダムの全体を見たい、その思いが強くなったので、今回の水道教室の参加でした。

事務所ですлайドを使って、浦山ダムはどのような目的で建設されたのか、その過程や形式、規模などを分かりやすく説明いただき、早速見学に。見学中もいろいろ質問し、説明を受けましたが、日常の管理のご苦労はもとより、

桜の植樹、広場の整備、地元行事に対する協力、施設の提供それに見学者の誘致など、地元との共生のためにダムの観光地化に努めておられたことが印象に残りました。また、地元の先生に指導を受けたそばの手打ち体験で、自分で打ったそばは、地産の野菜天ぷらにも助けられとてもおいしく感じました。「秩父さくら湖」と命名のこのダムを、次回は春の盛りに見に来ようとして、バスに乗りダムを離れました。

10月の参加者を募集します●●●●●●●● 建設中の滝沢ダムを見学

建設中の滝沢ダムの見学を通して、ダムの役割や生活に欠かすことのできない水道水が送られる過程を学んでいただくために開催します。ふるって、ご参加ください。

■期日/平成18年10月27日（金）午前7時、越谷・松伏水道企業団駐車場集合（雨天決行）

■見学地/滝沢ダム（秩父市大滝）

■募集人数/80名（応募者多数の場合は抽せん）

■参加費/無料（昼食は各自お持ちください）

■締め切り/9月30日（土）当日までの消印有効

■応募方法/往復はがきに次の事項を記入して申し込んでください。

・参加者全員の郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号

*はがき1枚につき4人まで申込み可。

また、応募はひとり1枚に限ります。

*2人以上のグループで申込みの場合は必ず代表者を明記してください。

■申込み

〒343-8505

越谷市越ヶ谷三丁目5番22号

越谷・松伏水道企業団管理課

水道教室担当

■問合せ/管理課庶務係 内線254・255

水道メーターの交換を実施しています

水道メーターは計量法により有効期間が定められています。交換時期となった方には、検針の際に「お知らせ票」で、交換が済んだ方には「メーター交換票」でお知らせします。

○交換時期/7月から12月まで

○交換費用/無料

○交換業者/企業団の契約業者

○問合せ/給水課給水第2係
内線241～244

お願い

メーターボックスの周りには物を置かないでください。犬は離れたところにつないでいただき、交換作業、検針業務にご協力ください。

水道週間レポート

第48回水道週間(6月1日~7日)が実施されました

今年は、水道週間ポスター応募作品の展示や庁用車を使ったPRなどを行いました。

また、6月4日には越谷・松伏水道企業団駐車場で「水道フェア」を

実施しました。当日はフワフワトランポリンやおいしい水の飲み方コーナーなどを設置し、訪れたたくさんの方たちに水道事業のPRをしました。



水道事業功労者等表彰式を開催しました



◀受賞者の皆さん



おいしいみずをごっくりと! 大島 彩

平成18年度水事業功労者等表彰式を6月4日に開催しました。これは、水道週間の取り組みの一環で、水をテーマにした展示作品に応募いただいたポスター186点の中から最優秀賞3点、優秀賞4点、入選10点を表彰しました。また水道事業に貢献された1社と2人の方に表彰状や感謝状を贈りました。受賞者の皆さんは次のとおりです。(敬称略)



水をたいせつに 富田 莉奈



水を大切に 大野菜美子

■水道事業功労者等表彰

功労者感謝状授与 吉川 勝己(前越谷松伏管工事業協同組合理事長)
 優良水道事業者 株式会社桶新設備
 優良工事現場代理人 会田 裕之(有限会社会田設備)

■展示作品応募者表彰 <最優秀賞>

小学生低学年の部 富田 莉奈 南越谷小学校2年
 小学生高学年の部 大島 彩 越ヶ谷小学校6年
 中学生の部 大野菜美子 松伏第二中学校2年

越谷市 下水道料金改定のお知らせ

下水道使用料は当企業団が市からの委託を受けて、水道料金と併せてお預かりしていますが、9月の検分分から表のとおり使用料が変わります。詳しくはお問い合わせください。

■問合せ 越谷市建設部下水道課 ☎963-9206

使用料比較表(税込)		新	旧
基本料金 (2カ月あたり)	20m ³ まで	1,680円	1,470円
超過料金	1m ³ につき	84円	73.5円

6月議会のお知らせ

6月定例議会が6月22日(木)に開かれ、議長に永井龍男氏、副議長に山崎正義氏が選ばれました。

また、企業長から、越谷・松伏水道企業団監査委員・齊藤淳道氏の選任につき同意を求めることについてほか3議案が提出され、すべて原案のとおり可決されました。

越谷市議会および松伏町議会選出議員の辞職に伴い新たに当企業団の議員が選出されましたので、改めて全議員を紹介します。(議席順、敬称略)

永井 龍男 伊藤 治 佐藤 繁近
 山崎 正義 白川 秀嗣 原田 秀一
 今村 久美子 藤森 正信 金子 正江
 荘子 敏一 小林 仰 藤林 富美雄
 佐々木 浩 野口 佳司 島田 勝三



議長 永井龍男氏 副議長 山崎正義氏

親水文化サロン

越谷市・松伏町にまつわる文化や施設などをご紹介します。

リバーシブル浴衣染め 唯一の技術者 越谷の中野さん

越谷・松伏地区には、文化、産業、スポーツなどの各分野で活躍された先人、あるいは現役の方、企業、団体がたくさんあります。今回は、夏を飾る浴衣の染め方に独特の技術を誇る、越谷市大間野の有限会社中野形染工場を営む埼玉県伝統工芸士・中野留男社長らの奮闘ぶりを紹介します。

浴衣とは、鎌倉、室町時代に風呂に入る際に着た薄い着物が原点で、江戸時代になって庶民の夏着として愛用され発達した、と本に書いてあります。数百年を経て、その発達の一つの頂点にあるのが中野さん方の染め方の技術なのです。

籠付浸染（かごつけしんせん）といわれる染色の手法です。まず白い木綿地に、染める模様に従って糊を付けます（糊の部分が染まらずに柄となって出てくる仕組みです）。直径15cm、長さ約45cmの2本の回る真鍮の筒（通称・籠）の間を、生地を通して糊付けをします。筒にはそれぞれ異なる模様が仕込まれています。これが型（籠）付けといわれるものです。この後、乾燥、藍染め、糊落とし洗い、天日干しなどの工程を経て、表と裏に異なる柄模様が浮かび上がって、



2種類の模様をつける籠付け作業



さまざまな柄模様の籠型



染め上がった浴衣地の天日干し

13mのリバーシブル染め浴衣地の完成です。これが日本で唯一の型染め技術で、実に見事な藍の柄模様です。

筒は籠に似ていることから「籠染め」ともいわれるのです。昭和の中ごろ、静岡県浜松で似たような手法を使う工場があったが、すでに廃業したそうです。

中野家の記録によると、明治41年に紺屋といわれる藍染を開業。昭和10年ごろには「籠付け」を始めて、特許もとったらしいが正確な記録はないそうです。戦争

で休業を余儀なくされ、戦後28年に再開。31年に現在の会社組織に。忙しい時代が続き

ました。手ぬぐいなどを染める紺屋もたくさんありました。近くの清流新川や各河川で糊落としに反物を洗う姿が見られました。

生活様式の変化と環境規制の強化、プリント柄の登場は打撃でした。次々に廃業です。越谷では中野形染だけになりました。最近は染料、糊に続き乾燥機に使う重油の値上がりも重圧です。

「籠染めは絶滅危惧職だ、と笑っているんですよ。2年前に主人が体調を崩したとき、もうやめようか、と話し合ったんです。でも、長男裕章の相談を受けた間屋さんが背中を押してくれたんですよ」と奥さんの康子さん。

製品の8割を扱う東京・日本橋の老舗間屋「竺仙」では「このところ、リバーシブル浴衣のほんとうの良さが若い人にも分かり、特に大柄の模様が求められています。若い人（裕章さん）のアイデアがヒットしています。3代にわたる付き合いです。新たな意欲でがんばってほしいですね」とエールを送ります。デパートなどでは1反3万円ほど。ちょっと風に吹かれれば、違った柄模様の裏地がさりげなく見える——粋でおしゃれな浴衣姿が人気なのですね。

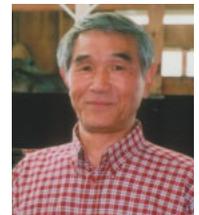
籠染めは7月半ばには終了。休む間もなく籠型の制作に入ります。翌年の新しい柄を考え、こまかい模様がぎっしり並ぶ型紙から真鍮版に写し、腐食させて型抜きして丸い籠の形にします。一度使った籠は丹念に補修。いつかの出番を待つ古い籠は工場の2階に数千個、積んでありました。歴史を物語る証拠品ですね。

「つい、愚痴を申しましたが、先祖から受け継いできた特別な技術と思い、家族でがんばっていきます」と口をそろえる中野夫妻でした。

機械も大事な働きをしますが、小さなミスも見逃さない職人芸の手作業の連続。時には夜遅くまで仕事をして、懸命に伝統を守る小企業に、何とか支援の手はないものかと、少し胸の痛くなる思いをさせられました。



表裏異なる模様のリバーシブル染め浴衣地



中野留男さん